

地 域

最 上

活動地 真室川町大字及位地内 「塩根川学校の森」

団体紹介

瓶山探究会は、山岳信仰の聖地として歴史ある瓶山（加賀無山県立自然公園内）の広大なブナ天然林等の自然環境を守り、瓶山の歴史や文化遺産を調査研究しようと平成6年に組織されました。

現在、「塩根川学校の森」を拠点として、森づくりと自然体験学習の支援、巨木の森の体験観光ボランティアガイドや高山植物等の監視、自然公園内、林道周辺の清掃等を実施しています。

平成18年度より山形県環境学習支援団体として活動しています。

瓶山探究会

団体名



活動内容

開催日：令和6年10月6日（日）

- 「塩根川学校の森」において、地挖え作業を行いました。

開催日：令和6年10月17日（日）

- 「塩根川学校の森」において、地域の児童と親子で、植樹体験・下草刈り体験・木工作（ミニケースづくり）体験を行いました。



活動を行っての感想

「塩根川学校の森」を拠点として子供たちの体験学習を支援し、地域住民と一緒に森づくりと植樹、下草刈り体験や杉材でのミニケース作りを行いました。

活動地は、地元住民の憩いの場所であり、子供たちの遊学の居場所となっています。子供たちにとって人とのふれあいと体験学習を通じて、自然環境の大切さと多様な森林知識、新鮮な感動を体感できる貴重な機会となりました。

これからも、子供たちと自然体験学習を継続できるように、フィールドの環境整備と学習内容の充実を図って行きます。